

経営体の概要

- ・所在地: 北海道釧路市音別町
- ・経営体名: 酪農専業 (搾乳頭数117頭・育成牛81頭)
- ・栽培作物・作付面積: 牧草 34ha
- ・従業員数: 3名(平成30年4月現在)

導入技術

- ・搾乳ロボット(レリー社製)・導入元(コーンズAG)
- ・エサ寄せロボット(レリー社製)・導入元(コーンズAG)



搾乳ロボット2台導入



エサ寄せロボット2台導入

導入経緯

- 搾乳機器が老朽化し、交換部品が無く、新規投資が必要となった。
- 新築牛舎建設による規模拡大を行う上で、労働力不足が課題であった。
- そこで、労働力補完を目的に、平成29年に搾乳ロボット・エサ寄せロボットを導入した。

取組の特徴・効果

- 搾乳ロボット・エサ寄せロボットの導入により、朝晩の搾乳作業及びエサ寄せ作業などの重労働が無くなり、繁殖管理等に時間をかけることが可能となった。
- コンピューターによる乳牛管理や乳牛のストレスも低下したことで、1頭当たり乳量等が増加した。
- 労働時間の短縮を確認できた。
- 今後は、蹄病予防のため定期的な蹄浴を実施し、牛舎新築10年間の計画出荷乳量を達成させる。

・個体乳量の増加

(H28年 10,069kg/頭 → H30年 11,131kg/頭)

・生乳生産量の増加

(H28年473ト → H29年896ト)

・労働時間の削減

(9.6hr/人 → 7.6hr/人)